あなたも小学校・高校のIT担当教師になれます。

保育・介護・ビジネス名古屋専門学校に教育学科が2023年4月に開校

将来性のある今もっとも社会から求められる日本では稀な他大学にはない優れた2つの教育学科コースが新設されます。また、東京福祉大学との併修で卒業時には大学卒業資格（教育学学士）も取得することができます。

4年制　文部科学省「GIGAスクール構想」に基づいた

1 教育学ICTコース

東京福祉大学教育学部教育学科
学校教育専攻と併修

現在、小学校・高校現場では一人一台タブレット端末を配布し、デジタル技術・機材を使った**ICT（情報通信技術）教育**がすでに多くの小学校・高校で行われています。しかしICT教育を教える教師が足りていません。そこで本校では新しく教育学ICTコースを設置しました。東京福祉大学・教育学部の教授の講義をオンラインで受講できます。**初年度学費等は大学よりも年間で約50万安く**ICT化に対応できる小学校・高校教員を養成します。

教育学ICTコースで目指す主な資格

①小学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状（情報）
②ICT支援員（情報ネットワーク教育活用研究協議会）
学校でICT教育を支援する職種「ICT支援員」のための認定試験です。
③ITパスポート（国家資格）
ITに関する基礎知識を証明する国家資格です。

4年制　子どもの困った問題に一早く気づける小学校教諭を目指す

2 教育学認定心理士コース

東京福祉大学教育学部教育学科
学校教育専攻教育心理コースと併修

今、多くの児童生徒が学校生活における様々な悩み、家庭における悩みなどを抱えています。教育学認定心理士コースでは**東京福祉大学・教育学部**と併修し経験を積んだ大学教員がしっかり指導を行います。小学校教諭を目指しながら認定心理士の取得を目指すことで、問題を抱えた児童生徒への心理的アプローチとして解決できる教員を養成します。**初年度学費等は大学よりも年間で約50万安くなります。**

教育学認定心理士コースで目指す主な資格

①小学校教諭一種免許状・高等学校教諭第一種免許状（情報）
②認定心理士資格（公益社団法人日本心理学会）
4年制大学で心理学の標準的な
基礎知識と基礎技術を
修得していることを証明する資格です。

その他2つのコースで取得可能な資格

特別支援学校教諭一種免許状　養護教諭一種免許状

2つのコースで卒業と同時に取得できる資格

社会福祉主事任用資格・児童指導員任用資格・身体障害者福祉司任用資格・知的障害者福祉司任用資格・児童福祉司任用資格（要実務経験）

東京福祉大学　名古屋キャンパス併修校
学校法人たちばな学園 厚生労働大臣指定校
保育・介護・ビジネス名古屋専門学校
〒460-0002　愛知県名古屋市中区丸の内 2-6-4

お問い合わせは、たちばな学園 入学課まで
フリーコール 0120-159-672
保育・介護・ビジネス名古屋専門学校のホームページはこちら
@nagoyahoiku　@tachibana1991　@nagoyahoiku

ICT とは、「Information and Communication Technology」、「情報通信技術」のことで、コミュニケーションの重 要性が強調されており、情報処理にとどまらず、ネットワークやコンピュータを利用した人と人とのつながりに 重きが置かれています。

それを教育現場で活用するのが「ICT 教育」です。

ICT 教育は、各科目の学習指導要領の目標達成のために ICT を活用したり、ICT を教育で活用し情報活用能力 を育成したりすることを言い、すでに全国の学校で ICT(コンピュータ端末、インターネット、各ソフトウェア、 電子黒板、校内 LAN など)を利用した教育が進められています。

また、文部科学省では、教育用コンピュータの整備や通信環境整備が脆弱であり、地域間での格差が大きい危 機的な状況、および日本の学校の ICT 活用が世界的に見ても遅れている事実などから、それを解消すべく「GIGA スクール構想」を推進しています。「GIGA スクール構想」は、各学校に 1 人 1 台端末と、高速大容量の通信ネッ トワークを整備することで、能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する、また、これまでの我が国の 教育実践と最先端の ICT のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出すことを目 的としており、現在では多くの学校でコンピュータ端末(PC、タブレットなど)の整備が進められています。

ICT 教育は、通常のアナログ教育と比較して、子供たちの意欲を喚起し、より教育の効果を高める、また授業 準備や校務が効率化する、協働学習がしやすい、これからの時代に必要な情報活用能力が育成できるというメリ ットがあるため、各学校で積極的に ICT 環境の整備が進められていますが、学校の中で ICT に関して知識・技術 のある教員がいないなどの問題点もあります。研修などを開催し、教員の能力の向上を図ってはいますが、人材 が不足して ICT 化を十分に進められない学校も多いようです。そのため、現在

「ICT の知識・技術を持つ」教員 が必要とされているのです。

そこで、学校において ICT の専門知識を生かして ICT 機器の整備のために配置されるのが「ICT 支援員」です。 こちらも文部科学省から各学校に配置を呼び掛けており、人材が必要とされています。

このような教育現場で必要とされている ICT 教育の専門家を養成するため、保育・介護・ビジネス名古屋専門学校では、**2023年4月に、教育学科「教育学ICT コース」を新設**します。

このコースは、卒業時に小学校教諭免許状と高等学校教諭「情報」の免許状の取得をめざし、小学校教諭のた めのカリキュラムに加えて情報教育のカリキュラムを履修し、ICT に関する知識・能力を身につけ、「IT パスポー ト」や「ICT 支援員認定試験」などの資格取得もめざし、将来学校現場で ICT の知識・技術を持つ教員として活 躍できる人材を養成します。

また、1年次からの教員採用試験に向けた対策授業などの手厚いサポートにより、4年次の教員 採用試験の合格をめざします。 また複数免許の取得により、教員採用試験の合格に有利になります。

このように、保育・介護・ビジネス名古屋専門学校では充実した支援体制で学校の ICT 教育を実践できる教員を養成します。